



平成 20 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ネットプライスドットコム
代表取締役社長 兼 佐藤 輝英
代表者名 グループCEO
(コード番号 3328 東証マザーズ)

当社親会社
会 社 名 株式会社サイバーエージェント
代表取締役社長 藤田 晋
(コード番号 4751 東証マザーズ)

平成20年9月期 通期 連結業績予想の修正及び
平成20年9月期 通期 個別業績予想に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年4月28日付け「平成20年9月期 中間期・通期 連結業績予想の修正及び平成20年9月期 中間期 個別業績予想に関するお知らせ」にて公表した平成20年9月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、平成19年11月6日の決算発表時には開示を見送っておりました平成20年9月期通期の個別の業績予想についても下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正

(1) 平成20年9月期 通期 連結業績予想数値の修正 (平成19年10月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	12,000	210	100	20
今回修正予想(B)	12,000	250	190	26
増減額(B-A)	—	40	90	6
増減率(%)	—	19.0%	90.0%	30.0%
(ご参考) 前期実績(平成19年9月期 通期)	13,256	△353	△584	△676

2. 修正の理由

通期予想につきましては、売上高は、ギャザリング事業、コマースインキュベーション事業ともにほぼ計画通りに進捗いたしました。営業利益、経常利益及び当期純利益は、前回発表予想を上回る予定です。

その要因は以下の通りであります。

ギャザリング事業におきましては、昨今の市場環境の変化に伴い個人消費が冷え込む中、当社グループは、戦略的に低価格路線を推し進めることにより、売上高と新規顧客の増加に努めてまいりました。その結果、売上高総利益率が約1ポイント低下し、営業利益予想を若干押し下げの見込みであります。一方、コマースインキュベーション事業においては、既存事業は計画通り推移しておりますが、システム開発等を中心とした、新規事業の準備コストが、当初見込んでいたよりも来期（平成21年9月期）に偏重することとなったため、営業利益が前回発表予想を40百万円上回る見込であります。

また、経常利益につきましては、営業外費用として予定していた持分法による投資損失が、出資先の持分の変動（増資による持分の低下）等により減少する見込であること、また、昨今の経済情勢を踏まえ、投資事業組合（ベンチャーファンド）運用損の発生を予測しておりましたが、損失が予想を下回る見込みであること等から、前回発表予想の経常利益及び当期純利益からそれぞれ90百万円、6百万円上回る見込であります。

3. 平成20年9月期 通期 個別業績予想（平成19年10月1日～平成20年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
今回予想	620	35	25	6

※前期実績は会社分割により比較できないため記載を省略しております。

以上

ご注意：本資料に記載されている業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。
平成20年10月31日に通期決算発表を予定しております。

問い合わせ先：	株式会社ネットプライスドットコム	コーポレート本部	03-5739-3350
	株式会社サイバーエージェント	広報・IR室	03-5459-0227